

< 缶サットでバーチャルリアリティーを作る >

和歌山信愛高等学校

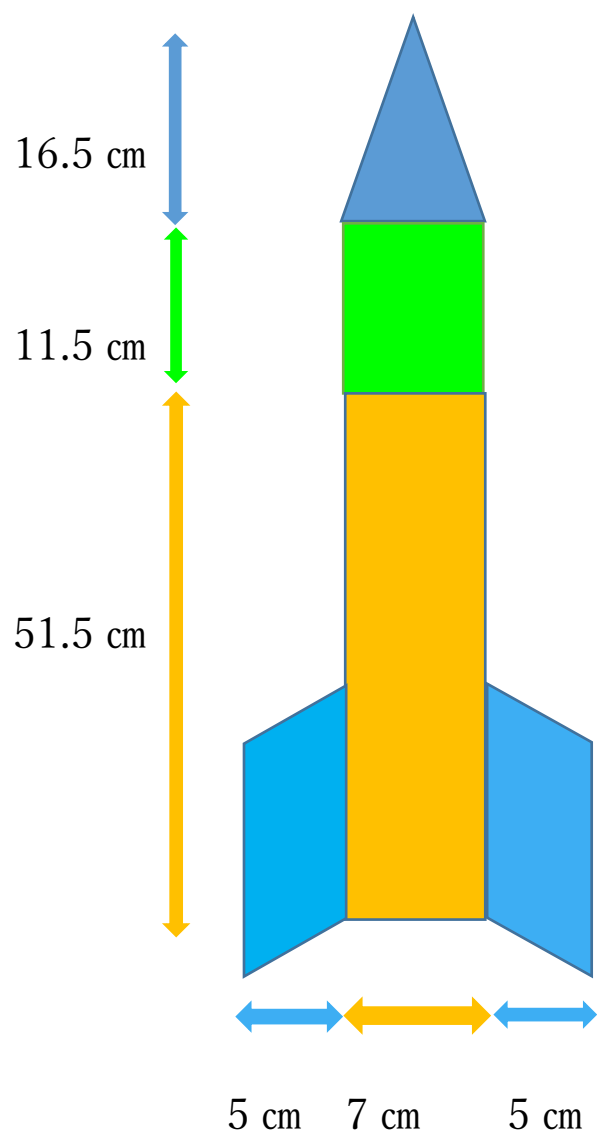
ミッション：

缶サットに搭載された広角カメラ・各種センサーを用いて簡易室内体感型 VR を作る。

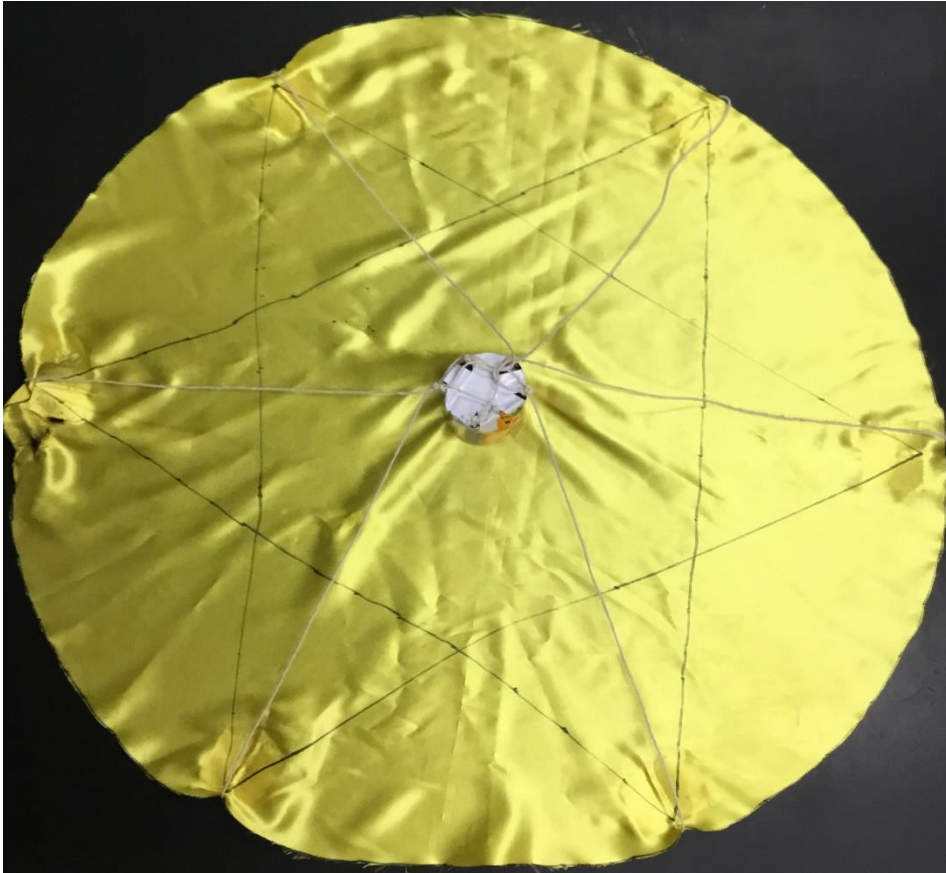
制作方法：

- ①上空から落下する際に広角カメラで撮影する
- ②缶サットに搭載したセンサーを用いて温度、気圧を測定
- ③測定した温度、気圧と撮影した映像を用いて室内での体感型 VR を作る。(具体的に再現できないので、架空の再現となります)

# 使用ロケット



使用パラシュート：



直径 80 cm 円

工夫点：パラシュートと缶サットをつなぐ糸の位置決めをする際、  
六芒星を描き印付けして固定した。

使用センサー・使用カメラ等：



FREDI 広角 140 度カメラ+撮影台

- ・ mbed 本体
- ・ 加速度センサー
- ・ 温度センサー
- ・ ジャイロセンサー
- ・ 気圧センサー
- ・ ワイヤレス接続モジュール